

南海トラフ地震
地域「防災・減災」シンポジウム
YOKOHAMA
2020

が命を救う

「情報と行動」



南海トラフ地震に関する新たな情報の提供が始まりました。シンポジウムでは、南海トラフ地震や防災に関する取り組みなどを紹介するとともに、新しい情報である「南海トラフ地震臨時情報」や緊急地震速報、津波警報などを活用して命を守るための地域防災をテーマに議論をします。

横浜 | 関内ホール 小ホール
横浜市中区住吉町 4-42-1

2020 1月 22 WED
日(水)

13時00分開場 13時30分～16時50分

事前申込
参加無料
定員260人



お申し込み・お問い合わせ

横浜地方気象台

TEL:045-621-1999 FAX:045-621-2016

お申し込みはメールまたはFAXで受け付けています。

当初2019年10月31日に予定していましたが、台風第19号による災害対応のため、日時と場所を変更しております

南海トラフ地震 想定震源域

南海トラフ



手話通訳あり

第一部 基調講演 「南海トラフ地震から命を守る」

中村 浩二 気象庁地震火山部地震予知情報課長
花田 忠雄 神奈川県くらし安全防災局長(統括危機管理官)

第二部 パネルディスカッション 「情報と行動が命を救う」

コーディネーター | 入江 さやか NHK放送文化研究所上級研究員
パネリスト | 荒井 守 / 渡辺 渉 / 廣井 悠 / 時東 あみ / 近藤 さや

詳しくは裏面をご覧ください。

南海トラフ地震 地域「防災・減災」 シンポジウム

「情報」と「行動」が命を救う

YOKOHAMA
2020

スケジュール

- 13:00 開場
- 13:30 開会
- 13:40 第一部 基調講演
「南海トラフ地震から命を守る」
- 15:00 休憩
- 15:10 第二部 パネルディスカッション
「情報と行動が命を救う」
- 16:50 閉会



司会
瀬村 奈月
tvk アナウンサー

基調講演



中村 浩二
気象庁地震火山部
地震予知情報課長



花田 忠雄
神奈川県くらし安全防災局長
(統括危機管理官)

パネリスト



荒井 守
横浜市危機管理監



渡辺 渉
神奈川新聞社報道部記者
(防災・減災担当)



廣井 悠
東京大学大学院
工学系研究科准教授



時東 あみ
タレント
(防災士、上級救命技能、
ペット災害危機管理士、
ペットセーバー)

コーディネーター



近藤 さや
東京管区気象台
地震津波火山防災情報
調整官



入江 さやか
NHK 放送文化研究所
上級研究員

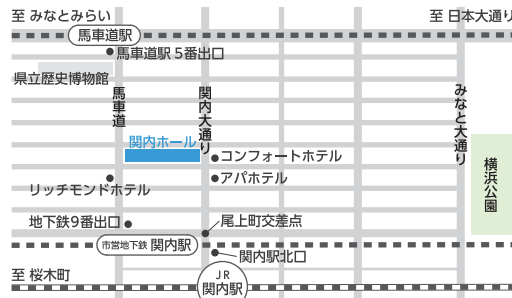
アクセス

横浜市市民文化会館 関内ホール 小ホール

〒231-8455
神奈川県横浜市中区住吉町4-42-1

最寄の交通機関

JR「関内駅」関内駅北口より徒歩6分
市営地下鉄「関内駅」9番出口 50m
みなとみらい線「馬車道駅」5番出口 200m
馬車道バス停 徒歩6分/尾上町バス停 徒歩1分



申込方法

参加のお申し込みは事前にメールまたはFAXで以下のあて先まで必要事項を記入し、お申し込みください。
先着順で受付し、定員に達し次第締め切らせていただきます。(ホームページにてお知らせ予定)

nantora_yokohama@met.kishou.go.jp 下の表の記入事項をメール本文に記入し送信ください		FAX 045-621-1645 下の表に記入し切り取らずにそのまま送信ください	
ふりがな		人数	人
代表者氏名			
所属 (任意)			
FAX 番号 または メールアドレス		電話番号	
備考	手話通訳の近くの方をご希望の方や車椅子でお越しの方は、本欄へご記入ください		

ご記入いただいた個人情報は本シンポジウムに関する事務にのみ使用します。

お問い合わせ先：横浜地方気象台 TEL 045-621-1999 FAX 045-621-2016